

互助組合田方支部へのご案内

◇◇コロナ禍、長い教員生活、お疲れ様でした!◇◇

皆様の加入を心よりお待ちしております! 田方支部組合員 1,104人
※退職互助部への入会は、再任用の方も加入期限は、令和4年9月までです (747世帯)

経済支援

<< 安心のための支援 >>



★療養費の給付★

病気やけがをして診療を受けたとき、請求により治療費や薬代の一部の給付が受けられます。医療費は、歳を重ねるごとに増加していきます。

田方支部では、令和3年度1,314件、約990万円(1月現在)の給付がありました。退職互助部に入会すると、この給付は一生涯続きます。

★人間ドック補助★

人間ドック検診費は30,000円~40,000円ほどかかります。退職互助部では満61・62・63・64・65・70・75・80歳の方に1回5,000円の補助をしています。支部に「人間ドック検診費補助請求書」を提出していただきます。

..... **組合員の声 (互助新聞から)**

退職時、退職互助部への加入を勧められましたが、加入金が高いと感じ、定年退職でなかったこともあり、加入しませんでした。退職してからは、在職中には出来なかった保険の見直しをした際、いろいろな保険会社の要項を見比べて、今後の備えのために8月に退職互助部への加入を決断しました。退職互助部への加入の権利を得られる職場で良かったと思っています。

退職して20年以上互助組合のお世話になっています。支部事業や趣味の会に参加し、人と「つながる」ことの大切さを感じています。ずっと続けて参加できている人は、人とつながることを大切に、いろいろなことに挑戦している人ばかりでした。

秋の季節を堪能する旅でした。いつもながら委員長、事務局の方々の計画立案、細かな配慮に心から感謝します。同行した皆様、また来年、お一人ずつ仲間を連れてにぎやかに旅をしましょう。ありがとうございました。(研修旅行に参加)

この度は、喜寿のお祝いに互助組合より高級「クラウンメロン」をいただきました。テレビの「笑点」より、「誕生日、私はいくつになったのか?知りたくもあり、知りたくもなし」。小さな庭の草との闘い、ささやかなボランティアができる幸せ、感謝感謝の日々です。職場で出会った方々、新たな仲間との出会いに感謝しつつ、次は卒寿を目指します。本当にありがとうございました。退職互助部に参加して良かった。

退職互助部に入れてもらい、早10年。昨年、思いもよらぬ目の手術をし、療養費給付のお世話になり、この年になっても援助されることにつくづく入って良かったなと思いました。

生きがい支援

<< 趣味・旅行・観劇で、世界を広げ、仲間づくりを! >>

★支部事業★

《趣味の会 通年》

「表装の会」「うたのつどい(R2,3休止)」「囲碁教室」「文化講座(もの作り講座)」の4講座で100名以上の会員の皆様が楽しく活動されています。

《趣味の作品展 11月》

現職組合員と合同事業で、多くの会員の皆様から、手芸、絵画、写真、工芸などの日頃の趣味の成果を出品していただいています。毎年100点以上の出品があります。

《文学・歴史散歩 5月》

日帰り近隣の文学歴史ハイキングをしています。R1は小田原へ寄木細工、ちくわ手作りツアーへ出かけました。R3は、大河ドラマの主人公「北条義時」のゆかりの地をノルディックウォークをしながら巡りましたR4は、修善寺温泉内の歴史と文化を探ります。



＜表装の会＞



＜うたのつどい＞



＜囲碁講座＞



＜互助ゴルフ大会＞



＜文化講座「福よせ・羽子板」作り＞



＜趣味の作品展＞

《研修旅行 10月》

一泊のバス研修旅行です。H30は「小諸・上田・別所温泉」R1は「天空の聖地高野山」を旅しました。令和4年は、軽井沢、草津温泉の予定です。(R2、R3は、中止)
その他に県主催の「正倉院展を観る会」、「舞台芸術公演」等にも参加できます。



＜文学歴史散歩＞



＜研修旅行＞



＜確定申告説明会＞

《その他》

☆退職互助部総会

7月に年1回の総会が開かれます。事業報告だけでなく、講演会も開かれます。「たまご職人のおいしい話」「夢を求めて日本へ」「人生100年時代!今から考える相続対策」など、会員の皆さんのためになる講演を行っています。

☆確定申告記入説明会

今まで学校事務さんに任せきりだった税金関係も退職と同時に自分で確定申告をしなければならない場合が出てきます。新組合員を対象に、税理士の方を講師に確定申告記入説明会を開催しています。

☆他にも互助組合独自の事業がたくさんあります。互助新聞やHPで紹介。